

令和5年

おおいずみ

12月号

社協だより ぼらんていあ

大泉町社会福祉協議会

ひとり暮らし高齢者年末ふれあい事業

町社協では、町内にお住まいの75歳以上のひとり暮らしの人を対象に、
素敵な新年を迎えていただければという思いをこめて、
「商品券」の配布を行います。
ぜひ、外出するきっかけにいただき、
地域の人たちとの交流や地域の活性化にもお役立てください。

- * 12月より、各地区社協の皆さんのご協力をいただき配布します。
- * 商品券には期限がございますのでご注意ください。

協賛企業
募集!

協賛していただける企業(団体)募集



おおいずみ市民活動
フェスティバルとは?

参加団体のメンバーが実行委員となり、企画・運営を行い、
交流や情報交換の促進、市民活動を「知る・見る・体験する」
きっかけづくりを目的としたイベントです。

協賛内容

- * 企業(団体)様のオリジナル商品、地域色豊かな特産品など、抽選会の景品としてご提供をお願いいたします。
- * ご提供いただきました景品名と協賛企業(団体)様のお名前を、抽選会場でご紹介させていただく他、イベントのチラシやポスター、広報紙等に、協賛企業(団体)として紹介させていただきます。

事務局：町社協 **Tel0276-63-2294**

令和5年度

社会福祉功労者等表彰

11月19日(日)洋泉興業大泉町文化むら展示ホールにて、大泉町及び大泉町社会福祉協議会共催のもと社会福祉大会を開催し、日頃社会福祉事業に多大な貢献をいただいている方々に表彰状・感謝状の贈呈を行いました。
受賞された方々は、次の通りです。(敬称略・順不同)



大泉町介護職員等 永年勤続表彰受賞者

*勤続30年以上

塚原智恵子

*勤続20年以上

根岸節子・藤野雄司・間々田優子

吉田玲子・浅野 香

*勤続10年以上

小暮和枝・進藤 徹・彼島恵理・福田悦子

本田亜里沙

*勤続5年以上

高野久美子・山田真由美・渡邊茂子

飯塚千明・石川 綾・佐藤亜季



大泉町社会福祉協議会長 表彰受賞者

*町内の民間社会福祉施設
及び団体の役職等功労者

飯田佳乃・井達まゆみ・大谷佳織

櫻井久美・山崎治一・前嶋陽子

山野井利晃・島田由美・深沢 壮

*福祉活動功労者

池田隆一・植松利恵子

*介護予防功労者

古海西いきいき体操サークル



大泉町社会福祉協議会感謝状受賞者

*一般協助者

青木 博・植木正明・金原三三

久保田千秋・久保塚雅章・小泉晃代

齊藤 崇・萩本裕一・望月たかの

*協力団体

大泉町立南小学校・スバル地域交流会

洋泉興業株式会社

*社会福祉協議会理事、監事、評議員
及び地区社会福祉協議会長(退任者)

植松育代・岡部 忍・久保田悦司

小林 直・細谷一雄・前田浩良

令和5年度

厚生労働大臣表彰受賞者

*民生委員・児童委員功労者

川島銀一

*ボランティア功労者

大泉町手話サークルはるにれの会

令和5年度

群馬県社会福祉協議会長 表彰受賞者

*民生委員・児童委員功労者

久保田吉春・田中 清・萩本美喜子

鈴木和代

*社会福祉法人、社会福祉施設、
社会福祉団体及び県郡市町村社会福祉
協議会役職員功労者

岩佐和代・渡邊彩子・浅野 香・飯塚洋子

相山奈緒子・川名優子・金子 香

渡邊淳一・竹原恵美子・清水和也

第17回
(令和5年度)

大泉町小中学生 ふくし作文・ポスターコンクール



ふくし作文入賞者

小学生低学年の部

- ・最優秀 松井 優月 西小3年
- ・優秀 手塚 恋羽 南小3年
- ・優良 中本 蒼菜 東小3年

小学生高学年の部

- ・最優秀 只野 弥南 東小6年
- ・優秀 菊 愛里紗 北小6年
- ・優良 永島 琉楓 南小6年

中学生の部

- ・最優秀 新島 美桜 北中3年
- ・優秀 横倉 由唯 北中1年
- ・優良 平田しずく 西中2年

ふくしポスター入賞者

小学生低学年の部

- ・最優秀 三ツ森瑠夏 東小3年
- ・優秀 岩瀬 桃寧 西小3年
- ・優良 北 隆希 南小1年

小学生高学年の部

- ・最優秀 根岸 素子 西小6年
- ・優秀 島山 瑠華 南小5年
- ・優良 高木 結愛 西小5年

中学生の部

- ・最優秀 江黒 七望 南中2年
- ・優秀 小杉果璃奈 北中3年
- ・優良 佐藤 愛梨 西中1年

小・中学生が、家庭や学校、社会生活のなかで社会福祉の現状や将来の夢などについて考えたり共感したりと、児童及び生徒の社会福祉に対する一層の理解と関心を高めるきっかけになればという思いを込めて、第17回ふくし作文・ポスターコンクールを開催いたしました。町内小学校4校・中学校3校から合計で338点の応募があり、入賞者につきましては表彰状・記念品の贈呈を行いました。(敬称略)

また、ふくし作文・ポスターコンクールの最優秀作品をご紹介します。

《中学生 ポスターの部》



最優秀
「温かい恩返し」



大泉町立
南中学校 2年
えぐるななみ
江黒七望 さん

《小学生高学年 ポスターの部》



最優秀
「気づこう! 助け合おう!」



大泉町立
西小学校 6年
ねぎしとこ
根岸素子 さん

《小学生低学年 ポスターの部》



最優秀
「人はみんな
ささえあい」



大泉町立
東小学校 3年
みつもりるな
三ツ森瑠夏 さん

最優秀

小学生低学年

作文の部

ふくし



西小学校3年 3月
まつい 優
松井 優

わたしは、「ふくし」って何だろう
と思い国語じてんで調べてみました。
じてんには、

「人びとが安心してくらせるかんきょ
う」と書いてありました。わたしは、
おじいちゃんや、おばあちゃんといっ
しょに住んでいないし、「コロナでお年
よりの人たちがかわるといいうことも
なかったの、ふくしについて、考え
てみようと思いました。」

わたしのりょう親は、ふくししせつ
ではたらいっているそうです。そこには、
体がふ自由に車いすの人や、歩いたり
はできるけど、おふろや食事を一人で
するのが大へんな人など、いろいろな
人が生活をしているそうです。わたし
はお母さんに、
「ふくしって何。できないことをやっ

てあげるの。」

と聞きました。お母さんは、
「むずかしいね。やってあげるんじや
ないんだよ。本当はその人が自分でや
りたいけど、できないぶんをお手つだ
いさせてもらうの。」

と言いました。

「大へんなの。」

とわたしが聞くと、お母さんは
「大へんなことももちろんあるけど、
楽しいよ。長い時間いっしょにいると、
家族みたいに、その人のこともよくわ
かって、その人の気持ちもわかるよう
になるの。コロナで家族と会えない時
はみんなかわいそうだった。そのさび
しさを少しでもかるくしたくて、いっ
ぱいおしゃべりもしたよ。ふくしって、
相手を思いやる気持ちが大事なんじや
ないかな。お母さんも上手にせつ明で
きないけどね。」

と言いました。少しだけ、ふくしがわ
かったような気がしました。

わたしは、手話をやってみたいとずっ
と思っています。手話は、目で見てわ
かるように、手を動かしてする会話の
方ほうです。わたしはきょうみがあっ
てやってみたいと思っていました。が、
もしできるようなったら、耳の聞こ
えない人ともお話しができるように
なって、こまってる人のお手伝いが
できるようになるかもしれない。そ
れもふくしになるのかなと思いました。

わたしは、お休みの日に室内プー
ルに行くのが好きです。そこは、地いき
の人がプールやおふろに入りになります。
バスケットボールや運動をしに来る人
もいます。わたしはいつもプールに行
くので、いつも会うおじいさんやおばさ
んたちと話すようにもなりました。

そこもふくししせつと知って、とても
びっくりしました。何となくふくしと
いう言葉は、体がふ自由な人とかんけ
いがある言葉だと思っていたからです。
わたしはこの作文を書くまで、わた
しとふくしは、あまりかんけいがないと
思っていました。でも、考えていくう
ちに、すごく自分と身近なものだとわ
かってきました。体がふ自由かどうか
ではなくて、国語じてんに書いてあっ
た通り、「人びとが安心してくらせる
かんきょう」という意味が、さいしょ
よりずっとよくわかることができました
た。作文を通して、ふくしについて考
えることができてよかったです。これ
からもふくしについて、わたしなりに
考えていこうと思います。



最優秀

小学生高学年

作文の部

ボランティア活動を通
して



東小学校6年 6月
ただのみなみ
只野 弥南

わたしは去年、栃木県足利市にある
ころみ学園のワインじょう造場「コ
ファーム・ワイナリー」で行われた収穫
祭にボランティアとして参加しました。
ころみ学園とは、成人済みの知的障
害を持った人たちが支援しているし設
です。知的障害を持った人たちがぶど
う畑でしゅうかくしたぶどうのワイン
を音楽を聞きながら楽しむのが収穫祭
です。学園の人達が支援を受けるだけ
でなく、ワイン作りを通して社会とつ
ながっていると感じました。

行く前は正直、あまりノリ気ではあ
りませんでした。でも実際に行ってみ
ると、会場では学園の人達がピエロの
服を着ぐるみを着てとても楽しそうに
していて、私も楽しくなりました。よ
く見てみると、彼らには介助者がつい
ており、1人で行動するには難しそう

に思いました。

介助者が学園生を助ける、それによって学園生が元気にぶどうを作り、「ココ・ファーム・ワイナリー」がワインを作ります。このワインをお客さんにはん売しています。学園生が介助を受けるだけでなく経済活動に参加しているように思いました。障害をもっていても人も社会にこうけんしていて、とても良いしくみだと思いました。

収穫祭は、お客さんにとっては、ココ・ファーム・ワイナリーのワインを楽しむイベントです。学園生にとっては、一年に一回おこづかいを使って好きな物を食べるイベントです。わたしはここで、ボランティアとしてパンを持って移動販売をしました。高校生の人や大人のボランティアの人達と一緒に売って歩きました。歩いていると色々な人が優しく接してくれ、沢山買ってくれました。沢山歩いて最終的には完売できました。とてもつかれましたがみんなとの楽しい思い出が作れて良かったです。学園生達もすごく楽しんでました。

これまで、知的障害の人と関わったことが無かったけど、この収穫祭を通して関わられたし、知的障害の人が社会と関われるしくみを知れて良い経験になりました。今年は、自分からボランティアに参加したいと思います。

最優秀

中学生

作文の部

「理解する」とは



北中 3年 新島 美桜
に じ ま み お 桜

「いらっしゃいませ。」

これは先日、私が兄とショッピングモールに行ったときの話です。

「アイスカフェラテひとつ。」

何度も来ているこのお店。私はいつものように注文しました。ですが店員さんの反応がありません。聞こえなかったのかなと思ひ、もう一度注文しようとする、店員さんはこう書かれています。私にさしだしました。

「私は耳が聞こえません。指さしでの注文をよろしく願います！」

私は店員さんの胸元についているふたつのバッジに気がつきました。「Please face me」と書かれたバッジ、人差し指の立った手がふたつ書かれたバッジがついていました。私はびっくりしながらメニュー表を指さし、ジェスチャーをしながら注文をしました。耳が聞こえなくても、私がした注文を一

生懸命受けようとしている姿に、とても心を打たれました。

私は家に帰り、お店の人の胸元についていたバッジが気になり、調べてみることにしました。「Please face me」とは、「こちらを向いてください。」といった意味で、そのバッジは耳に障がいのある人と、そのパートナーが、「手」が描かれたバッジは「手話ができます。」という意味です。そこで私は、その店員さんは手話ができるのか、と初めて知りました。そこで、調べている際に、こんな記事が目にとまりました。「障害者は不幸？差別や偏見にどう向き合おうか。」

その記事には聴覚障害者に対する世の中からのイメージが書かれていました。私はそこに書かれていた言葉にゾッと寒気がしました。「生産性のない障害者を守ることはできません。」「目障り、不愉快だ。」といった内容。体に不自由なところがあるだけで、生産性のない人間かのように言われてしまうのか、とそんなことを考える人がいる世の中にとてもショックを受けました。「障害者は不幸をつくることしかできない。」といった人に、私はもっと障がいのある人のことについて知ってほしいと思いました。私は、コーヒーストップで出会った店員さんを思い出して、あのお姉さんもあんなふうに思われてしまっているのかもしれないと思っ

たら、とても心が苦しくなりました。あの店員さんのように、障がいをもっている人でも自分の特徴をいかして働ける場所はあると私は思います。そんな場所をふやしていければいいと思います。

私は、障がいをもっている人でも生きやすい社会をつくるためには、障がい者に対する理解を深めることが大事だと思います。障がいのある人に対しての理解とは、障がいのある人は、何事も出来ないことと決めつけずに、その人にも出来ることや、その人にしか出来ないことを考えてあげることが「理解を深める」ことだと私は思います。また、「理解を深める」ことは、お姉さんがつけていたあの二つのバッジにもつながると思います。バッジのおかげで、私はあのお姉さんとコミュニケーションをとることができました。聴覚障がい者は外見ではとてもわかりにくいです。この人は障害者だとひとくくりにせず、手話でコミュニケーションをとる人なのか、筆談でコミュニケーションをとる人なのか、など、その周囲の人はその人が必要とするコミュニケーション方法を尊重するべきだと私は思います。「理解する」ことで全員が豊かに、そして幸せに暮らせる社会をつくっていかないと考えます。みなさんも理解したその先の社会を見てみたいと思いませんか。

地域包括支援センターは、介護・医療・保健・福祉などの側面から高齢者を支える「総合相談窓口」です。介護や認知症など気になる事があったらお気軽にご相談下さい。

シニアの楽しみ 「ほっとカフェ」

趣味の時間を楽しみながら、人とのふれあいで気分転換しませんか。

今後の予定 **1月12日(金)**



- ▶ 時間 午後1時30分～3時
- ▶ 対象 町内在住で概ね65歳以上の方
- ▶ 参加費 無料
- ▶ 場所 町公民館 ホール
- ▶ 申込 不要

地域活動支援センターの
クッキー販売予定!
午後2時頃

特別企画
**e-スポーツ体験
「太鼓の達人」
をやるう!**

短時間だけの参加も可能です!

オレンジカフェ 「ひだまり」



楽しく認知症を学んだり、介護の悩みを気軽に話し合える場所です。

今後の予定 **1月24日(水)**

- ▶ 時間 午後1時30分～3時
- ▶ 対象 どなたでも参加できます
- ▶ 参加費 無料
- ▶ 場所 町公民館 ホール
- ▶ 申込 不要



特別企画
**ハンドマッサージを
体験して
みませんか**

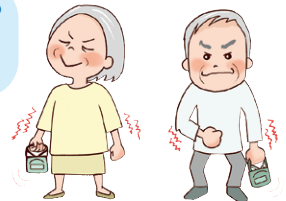
短時間だけの参加も可能です!

体力測定会

体力の低下が気になりませんか?
今の体力を測ってみましょう!

日時 **1月26日(金)**

午前の部受付：午後10時～11時
午後の部受付：午後1時30分～2時



- ▶ 場所 町公民館ホール
- ▶ 内容 **BMI・握力・柔軟性・バランス力・血管年齢**
野菜摂取充足度などの測定
リハビリ専門職からの評価・アドバイス
- ▶ 実施協力 (株)かがやき・大泉園・明治安田生命
- ▶ 対象 町内在住でおおむね65歳以上の方
- ▶ 参加費 無料
- ▶ 申込 受付時間毎に定員あり。地域包括支援センターに電話か来所で申し込む。空き状況により当日受付可。

その場で結果が分かり、参加賞もあります!

認知症予防&サポート研究所

アングル

法人による成年後見



〒373-0024 TEL&FAX
太田市上小林町229-1 0276-25-2075

お客様第一主義

株式会社 **みくら 三蔵**

ロジスティクス事業部(一般貨物・不動産・賃貸倉庫)
アメニティー事業部(人材派遣・人材紹介・部品加工・梱包業)
〒370-0524群馬県邑楽郡大泉町古海2133
TEL.0276-62-2851 http://www.mikura-net.com

町社協へのご好意
ありがとうございます

(順不同)

大泉町公民館陶芸協議会 様 20,000円

両毛ヤクルト販売株式会社 40,000円

小林印刷産フェスチャリティ 2,650円